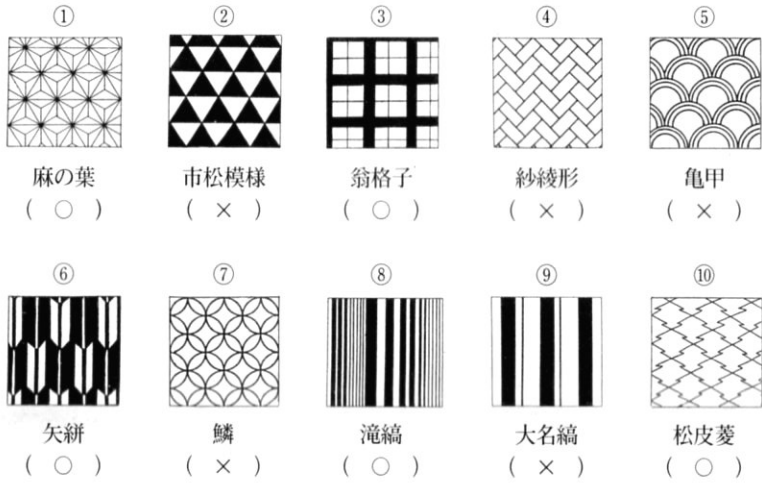
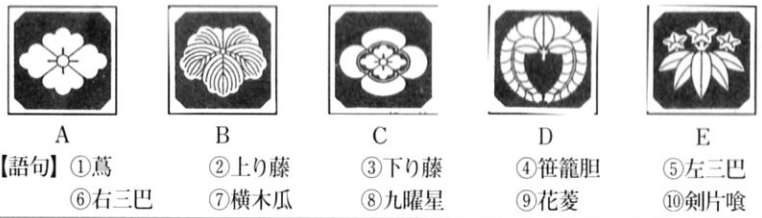


1. 下記の模様の中で語句が正しいものには○を、誤っているものには×を（ ）の中に記入しなさい。（配点10点）

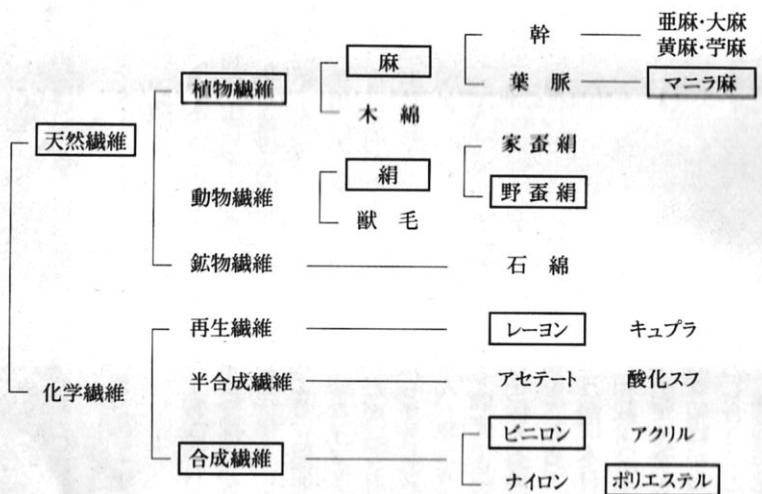


2. 次に挙げる家紋の名称を下記ごから選び該当する欄にその記号を記入し、それぞれにふりがなをつけなさい。（配点10点）



紋の記号	A	B	C	D	E
語句	9	1	7	3	4
ふりがな	はなびし	つた	きぎょう	さがりふじ	ささりんどう

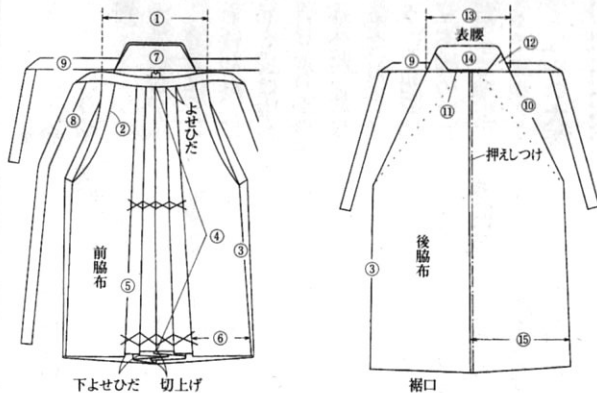
3. 下の表は繊維の分類を示したものである。表を完成させなさい。（配点10点）



4. 次の着装に関する説明文の中で、正しいものには○、誤っているものには×を（ ）の中に記入しなさい。（配点5点）

- ① (×) 経帷子は、僧侶が読経のときに袈裟の下に着る白衣である。
- ② (○) 糸綿・唐綿・つづれの丸帯・袋帯は第一礼装の帯として使用できる。
- ③ (○) 鮫小紋の着物に紋をつけた場合は、略礼装として使用できる。
- ④ (×) 被布および被布衿コートは、室内でも着用してもよい。
- ⑤ (×) 女物和服の礼装用には、着物も帯も後染物が用いられる。

5. 次の図は、男物行灯袴の完成図であるが、①～⑮の名称を記入しなさい。（配点15点）



- ① (前腰幅) ② (笹ひだ) ③ (相引) ④ (紐下)
- ⑤ (一のひだ) ⑥ (前脇幅) ⑦ (裏腰) ⑧ (前紐)
- ⑨ (後紐) ⑩ (投げ) ⑪ (玉ぶち) ⑫ (付菱)
- ⑬ (後腰幅) ⑭ (腰板) ⑮ (後幅)

6. 下の表は和服の紋下りを記したものです。表を完成させなさい。但し、cm又は鯨尺でもよい。（配点5点）

名称	本裁男女	四つ身	一つ身
背紋下り (衿付けより)	5.7cm 1寸5分	4.5cm 1寸3分	4cm 1寸
袖紋下り (袖山より)	7.5cm 2寸	6.5cm 1寸7分	6cm 1寸5分
抱き紋下り (肩山より)	15cm 4寸	13cm 3寸5分	11cm 3寸

7. 次の文を読んで、正しいものには○、誤っているものには×を付けなさい。（配点5点）

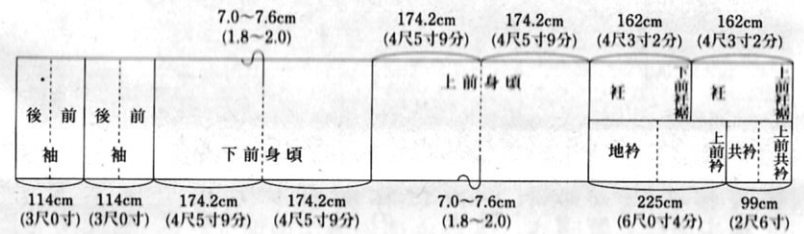
- ① (○) 女物綿入れ長着の寸法、用尺、裁ち方、ヘラ付けは女物袷長着と同じでよい。
- ② (×) 袴天の裾折り返しは、後身頃より前身頃の方を多くする。
- ③ (○) 無双羽織の胴接ぎは前裾か肩山とする。
- ④ (○) 井戸の井の字を図案化したものを井桁文様という。
- ⑤ (×) 唐草模様は日本古来のものである。

8. 次の文を読んで、正しいものには○、誤っているものには×を付けなさい。（配点10点）

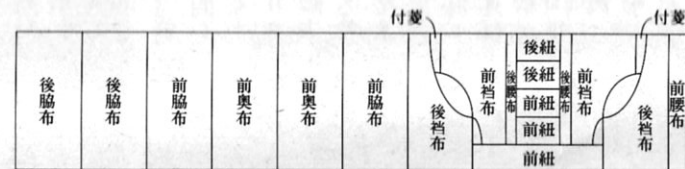
- ① 女物長着の袖丈は羽織の袖丈よりも（長く）、男物羽織の袖丈は同寸または（長い）。
- ② 被布衿コートには裾は付かないが、子供物被布には裾は（付く）。
- ③ 本裁長着の紋位置は、背紋は衿付けより（5.7cm（1寸5分））下がったところである。
- ④ 身長170cm（4寸5分）の男子用袴の紐付寸法は（85～88cm（2尺2寸4分～2尺3寸5分））位が適当である。
- ⑤ 男帯（角帯）の帯丈は（4.0～4.2cm（1丈0尺5寸～1丈1尺0寸））である。
- ⑥ 魚子織（ななこおり）とは（平織風）の帯地である。
- ⑦ 村山大島は（東京）が産地である。
- ⑧ 長襦袢の仕立てで、鳩胸の人は前が下がるので、身八つ口に（タック）をとるとよい。
- ⑨ 打掛の下に締める帯は（掛下帯）である。
- ⑩ お宮参りの初着の袖は、（大名袖）である。

9. 次の5問について、各部分を寸法に応じ配分し、その名称をよく分かるように記入して裁断図を書きなさい（裁ち切りは実線、折り山等は点線で記入）。（配点各問5点）

(1) 並幅物12m50cm（3丈3尺）の反物で、一つ紋付本裁女物長着を下記寸法で追い裁ちにしたい。
 裁断図および各部の寸法と名称、紋の位置を記入しなさい。
 身丈背より出来上り165cm（4尺3寸5分）、袖丈出来上り53cm（1尺4寸）、繰越2.6cm（7分）、裄下（衿下）出来上り81.5cm（2尺1寸5分）、他は標準寸法とする。
 (注) 袖の前後、上前身頃、上前衿、上前共衿、上前衿裾などの位置を明記すること。



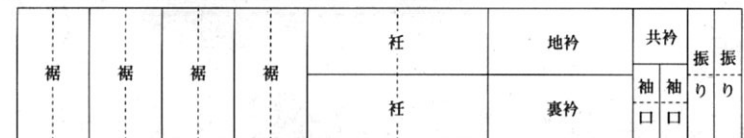
(2) 並幅物10m（2丈6尺4寸）の反物で、男物行燈袴を作りたい。その裁断図を記入しなさい。



(3) 並幅物12m（3丈1尺7寸）の表地で、二部式雨コートを作りたい。その裁断図を記入しなさい。



(4) 並幅物11.06m（3丈1尺2寸）の反物で、留袖用比翼を作りたい。その裁断図を記入しなさい。ただし、袖は口・振とし、衿裏共布とする。



(5) 並幅物11m（2丈9尺）の表地で、千代田衿袷半コートを作りたい。その裁断図を記入しなさい。ただし、小衿のみ用尺を記入しなさい。

